

Misono 2050

2050年でも持続可能な美園のすがた
持続可能な美園に向けた、わたしたちのアクションアイテム



2017/11/18 第1回ワークショップの記録

30年後にも美園が持続可能（サステイナブル）な街であり続けることを願う、美園にお住まいの方々、美園との関わりがあるの方々にお集まりいただき、持続可能な未来の美園に向けた第一歩を踏み出すためのワークショップを、2017年11月18日（土）にアーバンデザインセンターみそので開催しました。ワークショップ参加者のみなさまから頂戴したアイデアを、このレポートにまとめました。持続可能な未来に向けた活動（アクション）を考え、実際に動き出すため、このような場を引き続き開催する予定です。みなさまの積極的なご参加をお待ちしています。

アーバンデザインセンターみその[UDCMi] 副センター長 岡本 祐輝
明治大学専門職大学院ガバナンス研究科 教授 松浦 正浩

2050年に持続可能な美園のすがた

参加者のみなさんの考えた持続可能な美園のすがたは、以下の3点に大きく集約できそうです。

まったく新しい美園モデル（郊外居住）の実現

- ・首都圏近郊の他の住宅地とは大きく異なる魅力、差別化・ニッチの存在
- ・便利だけど静穏なまちなみ
 - ・都会の騒がしさ、賑やかさとは別世界
 - ・道路網を活用した利便性
- ・農業と一体化したライフスタイル

美園ブランドの確立

- ・周辺地域（東川口など）も「美園」を名乗る状況
- ・美園のアイデンティティとしての浦和レッズ&埼スタの確立
 - ・レッズの本拠地は永遠に埼スタであり続ける
 - ・埼スタの多目的利用（さらなる地域への開放、高齢者向け施設整備）
 - ・教会としての埼スタ、参道としてのアクセス街路

美園のなかで循環する生活、経済、エネルギー

- ・人口が流出しない、多世代居住・近居の実現
 - ・子供たちが駅近の賃貸物件などに住んでくれる
- ・都市型農業、縦型農業による美園の農業を活かした地域循環型消費
- ・医療サービス、レクリエーション、スポーツも美園のなかで完結
- ・エネルギーの自給自足（太陽光発電、電気自動車）
- ・住民（自宅勤務者、高齢者）間の交流が活発

これらを実現するため、いま、わたしたちに何ができるのでしょうか？

持続可能な美園に向けた、 わたしたちのアクションアイテム

持続可能な美園に向けて、わたしたちがいま、始められそうなことを、参加者のみなさんとリストアップしました*。

できることから、すこしずつ、始めてみませんか？

1) 人々の交流を活性化しよう

コミュニティ（ソーシャルキャピタル）を盛り上げよう

- ・ SNSでレッズ戦以外にも街の魅力を情報発信（ハッシュタグを決める）
- ・ 日常的に気軽にまちづくりに関われるイベントの開催
（UDCMiの取り組み⇒まちづくり茶話会）
- ・ 自由にカキコミできる掲示板（アナログ）を浦和美園駅に設置
- ・ 地域の人々が自然と集まる心地よい居場所づくり（子供食堂、歩行者天国など、テントなど仮設で十分）



2) 農業と一体となってまちづくりを進めよう

- ・ ファーマーズマーケットの開催
（住民間交流の場としても活用）
（UDCMiの取り組み⇒みそのいち）
- ・ 美園の食とコラボしたパブリックビューイングイベント（農家さん巻き込み）
- ・ 貸農地、体験農園、農業体験機会の拡充



3) もっと美園でスポーツを楽しもう

- ・ ランニングサークルでもっと美園を走る
- ・ 調整池（周辺）の草刈り・美化で、もっと走りやすく、遊びやすくする
（UDCMiの取り組み⇒みその都市デザイン方針）
- ・ 地域の運動会の開催、マラソン大会の開催
- ・ さいたまマラソンのコースに常設の看板を設置



* すぐに始められそうなことから順に並べてあります

4) 埼玉都民ではない美園での働き方を実践しよう

- ・モール内（喫茶店、休憩スペース）で
コワーカー交流イベント開催
- ・自宅勤務者のコミュニケーションイベント
（飲み会など）
- ・コワーカーサークルの立ち上げと
コワーキングスペースの賃借



5) 若者・外国人をもっと呼び込もう

- ・南北線沿線の大学生に対して美園の
賃貸物件をアピール
- ・留学生・女性等に対して積極的なアピール
- ・地域密着起業の誘致、起業支援オフィス



6) 美園で循環する新たな資金調達メカニズムをつくってみよう

- ・地域の篤志家、地権者等からの
寄附による基金
- ・クラウドファンディング
- ・B I Dの導入



7) 地域でエネルギーを循環させよう

- ・再生可能エネルギーの利活用
 - ・ショッピングモールの屋上等を活用
 - ・蓄電池の整備、売電収益の可能性
（UDCMi の取り組み⇒低炭素型住宅の
普及促進）



8) その他（インフラ整備）

- ・歩きやすい、走りやすい道路空間の整備、参道整備
（UDCMi の取り組み⇒みその都市デザイン方針）
- ・浦和 I Cと浦和美園駅の近接性を積極的に活用した取り組み
 - ・バスターミナルの整備（空港・高速バス）